

私の描く夢に向かって「自分づくり」の毎日を —

# COSMORAMA

2012 NOVEMBER

コスモラマ

Topics

*From here.*  
 ここからはじめよう

## 稲垣 隆司 新理事長 就任

今夏の東日本大震災被災地・  
 被災地支援の  
 取組みについて

瀬戸キャンパスより

名古屋学院大学  
 50年の歩み



外国語学部 英米語学科3年 紅林 彩音さん<P.3に記事掲載>

*From here.*  
 ここからはじめよう

名古屋学院大学

# 今夏の東日本大震災被災地・被災者支援の取組みについて

今年度も夏季休暇中の被災地支援ボランティアを実施しました。学生支援センター(Sープラッツ)が企画した五つのプロジェクトへ137名(昨年度92名)の学生が参加し、被災地での活動を行いました。震災から時間が経っても学生の関心は薄れていないことがわかります。また、昨年度に引き続き、希望者には単位を付与する形式をとりました。教育プログラムとして、現地活動ばかりでなく、事前学習・事後学習のなかで座学やグループワークの時間を取り入れ、ボランティアを皆と一緒に振り返る機会を提供しました。

今後とも学生のボランティア活動をサポートしていきます。



## 1 セヶ浜プロジェクト (活動地:宮城県七ヶ浜町)

- ◆提携団体: NPO法人 レスキューストックヤード
- ◆活動内容: 被災者交流会、漁業復興支援、被災者聞き取り調査 など
- ◆参加者数: 31名

## 2 エマオプロジェクト (活動地:宮城県仙台市、石巻市)

- ◆提携団体: 日本基督教団東北教区センター・エマオ
- ◆活動内容: 農業復興支援、仮設住宅支援、被災者住宅でのお手伝い など
- ◆参加者数: 27名

## 3 釜石プロジェクト (活動地:岩手県釜石市、大槌町)

- ◆提携団体: 日本聖公会釜石ベース
- ◆活動内容: 仮設住宅支援、幼児学園訪問、写真洗浄 など
- ◆参加者数: 10名

## 4 気仙沼プロジェクト (活動地:宮城県気仙沼市、岩手県陸前高田市)

- ◆提携団体: 東北学院大学(大学間連携プロジェクト)
- ◆活動内容: 漁業復興支援、浜辺の清掃、古道整備、仮設住宅訪問 など
- ◆参加者数: 45名

## 5 鳴子温泉プロジェクト (活動地:宮城県大崎市)

- ◆提携団体: 東北学院大学 (復興大学災害ボランティアステーション)
- ◆活動内容: 震災の影響で休園した熱帯植物園の整備 など
- ◆参加者数: 24名

点とした整備を推し進めてまいります。

十八才人口の減少、大学間競争など大学を取り巻く環境は決して易しいものではありませんが、一人ひとりが自分の役割を懸命に果たすことが、大学全体にとって最も重要であり、皆様方の力を集結して魅力ある大学づくりを目指します。

**理事長略歴**

一九四五年生。土岐市出身。

岐阜薬科大学厚生薬学科卒業、国立公衆衛生院環境衛生専攻課程修了。愛知県環境部長を経て、愛知県副知事を二〇〇六年から四年間務め、現在は名古屋競馬(株)代表取締役社長。二〇〇九年から本法人理事長。

中央環境審議会(大気環境部会、土壌農業部会、水環境部会)委員、愛知県環境審議会委員、豊橋市環境審議会会長を務める。

他に(財)愛知県消防設備安全協会理事長、愛知県レクリエーション協会会長など。

**理事会新役員に選任について**

学校法人名古屋学院大学は、理事会役員任期満了に伴い役員の改選を行ない、次のとおり新役員を選任しました。

役職	氏名
理事長	稲垣隆司
常任理事 学長	木船久雄
常任理事 事務局長	玉木武義
常任理事	葛井義憲
常任理事	占部憲一
常任理事	持田辰郎
常任理事	木村光伸
常任理事	岡田千尋
理事	近藤俊雄
理事	末安堅二
理事	小川博司
理事	家本博一
理事	柴田哲治
理事	草野勝彦
理事	西中利也
監事	鈴木巧
監事	因田義男

(任期は2012年8月3日～2015年8月2日まで3年間)

八月三日の理事会において、学校法人名古屋学院大学理事長に選任されました。

伝統ある名古屋学院大学の発展のために、精一杯努めさせて頂く所存ですので、皆様方におかれましては、ご支援・ご協力賜りますようお願い申し上げます。



稲垣隆司 理事長

伊藤前理事長の時代に名古屋キャンパスが開設され、瀬戸キャンパスの学部が改組充実された流れをさらに堅固なものとなるように努めるのが私の責務だと思います。また、当面の課題としましては来春に控えた法学部開設を軌道に乗せることを第一とし、今後の瀬戸キャンパスの発展にも取り組む所存です。

本学は、一九六四年に「敬神愛人」を建学の精神としたキリスト教主義大学として開学し、二〇一四年には創立五〇周年を迎えます。社会に評価され愛される大学として発展を遂げるために、教育力・研究力の充実と学生の修学・就業支援を最重

# 五〇周年に向けて 社会に愛される大学作りを



**COSMORAMA(コスモラマ)の由来**

「宇宙」や「世界」を表すCOSMOS(コスモス)とPANORAMA(パノラマ)との合成語。19世紀にロンドンの街角でしばしば行われた世界各地の様子をのぞきせるショーの名称として使われたのが最初。世界の動きに興味を持ち、大きな視点に立ってそれを見渡すことができるようにとNGU NEWSの愛称に採用しました。

- Topics
- 50周年に向けて社会に愛される大学作りを  
新理事長あいさつ  
稲垣隆司  
今夏の東日本大震災被災地・被災者支援の取組みについて
- Interview
- 活躍するNGU生  
留学を経験し、現在はRAとして活躍  
紅林彩音さん
  - 瀬戸キャンパスより  
「品野の森・里山学校サマースクール2012」開催  
2012年度 実験動物感謝記念祭を実施  
陶芸館まつり開催
  - 2012年度 父母懇談会を終えて  
2012年度 学部長表彰式が執り行われました
  - 就職戦線「厳選採用」の傾向続く
- Essay
- シリーズエッセイ ⑧  
スポーツにおけるコーチの役割  
竹之下秀樹
- My lecture diary
- 私の講義日誌 ⑦  
機能障害診断学・演習  
青木一治
  - 2012年度 父母会総会開催  
2011年度 同窓会決算書
  - 名古屋学院大学50年の歩み  
「進む大学基盤の整備」  
イベントインフォメーション
  - 教育研究振興資金募金のお礼とお祝い  
施設整備のご報告
  - 2011年度 決算総括表
- Information
- 第48回名学大祭を開催  
第6回瀬戸キャンパス祭を開催  
2013年4月法学部法学科を開設  
マイルポスト10周年記念イベント  
「全国学生カフェサミット」を開催  
2012年度クラブ結果 公式Facebookページ開設  
名証株式投資コンテストに参加、学生が大健闘  
公開講演会開催のご報告  
2012年度 新任教職員紹介  
行事予定 2012年11月～2013年3月

interview  
活躍する  
NGU生

留学を経験し、現在は  
RA(レジデント・アシスタント)として活躍!!

☆RAとは、どのようなことをしているのですか?  
RAとは、一言でいうと留学生の日常生活をサポートし、同時に寮での秩序を守るための人のことです。留学生とルームシェアをして共同生活をするなかで、新しい環境によってストレスを感じたりしていないか、悩み事はないか等、留学生全体に目を配り、もし何かあれば解決をします。

また、ミニ体育大会や各国の料理を振る舞う食事会などを企画して皆で楽しむ機会を設けたりもしています。

☆RAになろうと思ったきっかけは何ですか?  
私がアメリカ留学した際に経験した寮生活が、RAになろうという気持ちに繋がりました。実は私がアメリカで寮生活を始めた当初、想像以上に苦勞し、気持ちをわかって頂ける方、相談に乗って頂ける方を必要としていたんです。国の習慣、常識の違うなかでそのような経験していたので、RAの募集を見た時、色々な思いをした自分になら彼ら

の気持ちを少しでもわかってあげられることが出来るのではないかと考えRAになろうと決めました。

☆留学中大変だった苦勞したことを教えてください。  
現地で苦勞した事といえば、大学の正規の授業についていく事。これは、一年を通して本当に努力と時間を費やさなければいけない事でした。前期は英語に慣れる事を第一としESLの英語の授業を二つと、正規の授業は数個だけ履修しましたが、後期は現地の大学生と同様に正規の授業を履修しました。

授業内容の理解から宿題までこなすために粉砕する事が必須で、受験勉強よりも奮闘したのではないかなと思います(笑)。  
※英語を母国語としない人のための英語教育

☆留学して自身のなかで変わったことはありますか?  
「私は変わりました」と言ったほうが合っているかもしれませんが、というのも、大学に入学した当初を振り返ると当時



留学中の紅林さん

の私と現在の私がいまにも違うからです。  
もともと優柔不断な性格でシャイ、行動に移す前に考え込んでしまう事が多々ありました。しかし、より一層アメリカ人と深く付き合っていくためにも、何もわからないなかもとあえす行動。話すときは元気に明るくということに常に心がけました。すると誰にでも声を掛けられるようになり、帰国後も留学前に一度も話したことがなかった人と仲良くなるケースが多々あります。

自分の意見をしっかりと述べる事、時には助けを乞う大切さも知り、より素直に、そしてより強くなれたと思います。

☆今後の大学生活でチャレンジしてみたいことは何ですか?  
今の現状はしっかり大切にしつつも、どんどん新しい事、新しい世界、新しい考え方を発掘していきたいです。旅行が好きなので、就職活動をしつかり終わらせた後、日本の各地、世界の各地をバックパッカーとして回りたいと思います。そのなかで、現地のコミュニティに参加したり、ボランティアをしたりする事を考えています。とにかく社会的な大学生を送る事がこれからの目標です。

☆ありがとうございます。

最近、i Loungeで後輩をサポートするTA(ティーチング・アシスタント)としての活動もはじめたという紅林さん。今後の紅林さんのますますの活躍が期待されます。



新しい世界、新しい考え方を  
どんどん発掘していきたい!!

外国語学部英米語学科3年  
紅林 彩音さん



▼瀬戸キャンパスより



「品野の森・里山学校  
サマースクール2012」開催

7月31日(火)～8月1日(水)に、瀬戸市と連携して「品野の森里山学校サマースクール2012」を開催しました。今年も「品野の森」を探検しながら自然や生き物に触れてみよう!」をテーマに、瀬戸市内の小学生高学年の40人が集い、本学の宿泊施設「友愛」に一泊して、森と里山を体験。

このイベントは、地元の子どもたちに自然のすばらしさを伝え、実際に生物や植物に触れて自然を体感してもらうことを目的に夏と冬の年2回、リハビリテーション学部長・木村光伸教授を中心に毎年開催しています。



7月31日は、山で木を切り取り、合宿所「友愛」の作業場で思い思いの作品作りに取り組み、8月1日には野外活動で上判田川に行き、中平橋下流で水遊びと魚とりをして、川を体験しました。



2012年度  
実験動物感謝記念礼拝を実施

10月24日(水)、医療や医学の実習や研究のために役立つ動物たちに感謝し、失われたその命をおぼえるため、瀬戸キャンパスのチャペルにて「2012年度実験動物感謝記念礼拝」を執り行いました。通常キリスト教では動物は魂がないものと考えられていますが、本学では実験動物感謝記念礼拝をきっかけに命の尊さ、かけがいのなさを改めて認識し、命の繋がりに気づく機会として位置づけ、4年前から行っています。礼拝にはリハビリテーション学科、理学療法学科の3・4年生、教職員が参加。命について考え直す場となりました。



陶芸館まつり開催

11月14日(水)、本学陶芸館にて「陶芸館まつり」を開催しました。この「陶芸館まつり」は、地元の伝統的な文化・産業である陶芸に学生たちが触れることで、陶芸を理解し、素晴らしさを実感するために始められたもので、登り窯が併設された「陶芸館」で毎年開催しているイベントです。今年で17回目を迎えました。

当日は近隣地域の方々もご参加いただき、土岐市で陶芸家として活躍している佐々木英司氏の手助けのもと、お皿の絵付けやろくろ回しを体験。また大学の畑で育てたさつまいもで芋堀りを楽しんだり、焼き芋や芋煮で秋の味覚を満喫しました。ご参加くださった皆さん、ありがとうございました。



# 2012年度 父母懇談会 を終えて

よりよい学習環境づくりに  
みなさまの声を活かします



今年の父母懇談会大会会場は、昨年同様、名古屋キャンパス会場と瀬戸キャンパス会場が同時開催となりました。木船久雄学長と今年度父母会長に就任した杉戸清高新父母会長が両会場に出向き、挨拶および名古屋学院大学の近況と将来への展望についてご報告させていただきました。その後の各学部説明会では、近年の経済状況のせいも就職状況や成績簿の見方の説明に熱心に聞き入れられ、教職員との面談相談コーナーでも将来の進路や学修状況について多くの相談が寄せられました。

昨年、台風で中止せざるをえなかった浜松会場には、会場一杯となる64人(50組)のご父母の参加があり賑わいました。また名古屋会場では新企画として、ハローワークヤングジョブ愛知による1年生・3年生のご父母を対象とした「父母のための就職ガイダンス」を開催したところ、100名を超える参加があり就職への関心の高さが見られました。次年度も多くのご父母の参加をお待ちしております。

## ■会場別参加状況

日程	会場	人数
9月1日(土)	浜松会場(オークラアクティホテル浜松)	64名
	四日市会場(四日市都ホテル)	32名
9月8日(土)	大垣会場(ロワジュールホテル大垣)	25名
	金沢会場(金沢都ホテル)	22名
9月15日(土)	大会会場(名古屋キャンパス)	377名
	大会会場(瀬戸キャンパス)	121名
合計		641名

## 就職戦線

「厳選採用」の傾向続く

依然として全国的に厳しい就職環境が続くなか  
本学の就職決定率・求人数は増加傾向に

### 就職環境について

2012年度の就職環境は、全国的に見ると一昨年同期に求人数が減少して、依然厳しい状況が続いています。リクルートワークス社の調査によると、大学生・大学院生を対象とする求人総数は、2009年度58.2万人↓2010年度56.0万人↓2011年度55.4万人と、3年連続で減少しました。求人倍率(求人総数/学生の民間企業就職希望者数)は、1.28倍↓1.23倍↓1.27倍と若干上がりましたが、これは少子化などによる学生の企業就職希望者数減少によるものと考えられます。

また、昨年度は東日本大震災の被災学生への配慮から、選考を遅らせる企業が多く出て、全体的に企業の採用活動が後倒しとなり、学生の就職活動が長期化しました。

2008年秋に起こったリーマンショック以降、厳しい経済環境が続き、就職環境はなかなか好転の兆しが見えません。

企業側の選考基準は厳しく、基準に達しなければ無理して数合わせの採用はしないという、量よりも質を重視する「厳選採用」の傾向が続いています。

### 本学学生の状況

2012年3月卒業生の就職決定率は92.5%となり、直近の3年ぶりに90%を上回る事ができました。今年の4年生についても、9月末現在の内定報告が45.0%で前年同期と比べて9.2%の上昇となっています。また、求人数についても、2009年度5342社↓2010年度4776社↓2011年度5420社と若干ではありますが増加し、今年度についても、9月末時点で5327社となっております。前年同期比22.1%の増加となっております。現在までの主な内定先は下記の通りです。

リーマンショック以前の状態には、まだまだ程遠い状態ですが、就職決定率・求人数ともに増加傾向にあります。また、10月以降でも求人票は届いています。就職活動中の

## 2012年度

# 学部長表彰式が執り行われました

学業成績優秀者  
100名を表彰。

本学には、学業・スポーツ・文化・社会活動などを通じて顕著な成果をあげた学生を表彰する制度があります。学生表彰には、学長表彰・学部長表彰・学生部長表彰の3種類があり、このうちの昨年1年間の学業成績優秀者および模範学生を表彰する「学部長表彰」が6月27日(水)・28日(木)に執り行われました。

名古屋キャンパスでは27日に経済学部・商学部・外国語学部・瀬戸キャンパスでは28日に人間健康学部・スポーツ健康学部・リハビリテーション学部の該当学生が、各キャンパスのチャペルにて表彰を受けました。各学部長が祝辞を述べた後、表彰者へは表彰状と学業奨励金(図書券)が授与されました。今後も学生の本分である学業を中心に充実した学生生活を送るよう期待しています。



## 2012年度学部長表彰者

学部	学年	表彰者	
【経済学部】	4年生	明山 航也	
		立川 俊樹	
		松村 友人	
	3年生	安達 駿尚	
		伊藤 立紀	
		矢谷 彩	
	2年生	加藤 宏基	
		鈴木 優太	
		村瀬 伊織	
	【商学部】	4年生	安藤 知里
			藤島 大輔
			山本 佳奈
3年生	小林 克己		
	数野 明日香		
	近藤 祐未		
【外国語学部】	4年生	市川 卓弥	
		田中 秀和	
		浅井 麻美	
	3年生	安藤 優	
		上坂 彩奈	
		伊藤 優花	
	2年生	坂中 結城	
		多田 和弥	
		内山 智晴	
	【人間健康学部・スポーツ健康学部・リハビリテーション学部】	4年生	グティアントゥ
			永村 太郎
			桜井 一輝
3年生		石川 彩花	
		鈴木 宏実	
		近藤 正利	
2年生		佐藤 勇輝	
		野口 雄太	
		兼山 涼太	
【人間健康学部・スポーツ健康学部・リハビリテーション学部】		4年生	高松 翔太
			平山 英幸
			櫻井 一輝
	3年生	石島 健太郎	
		堀 拓哉	
		廣田 真衣子	
	2年生	佐野 欣普	
		松永 将嗣	
		郡山 怜巳	
	【人間健康学部・スポーツ健康学部・リハビリテーション学部】	4年生	小寺 諒太
			好将 真杜
			前出 眞美
3年生		高瀬 真実	
		西川 亮	
		遠藤 俊弘	
2年生		皆藤 詩織	
		小野 海渡	
		手塚 千晶	
【人間健康学部・スポーツ健康学部・リハビリテーション学部】		4年生	柴本 三智子
			蜂屋 圭太郎
			鈴木 衣美子
	3年生	松田 峻佑	
		河村 奈央美	
		宮田 万莉	
	2年生	佐藤 友大	
		井田 千尋	
		赤塚 美寿々	
	【人間健康学部・スポーツ健康学部・リハビリテーション学部】	4年生	藤田 文香
			中辻 美希
			中野 晃
3年生		杉田 祐美	
		野末 琢馬	
		小笹 由希子	
2年生		黒田 知恵	
		橋口 孝太	
		伴 菜摘	
【人間健康学部・スポーツ健康学部・リハビリテーション学部】		4年生	齋藤 裕介
			澤村 慎吾
			山本 絢加
	3年生	林 柰奈	
		平田 翔士	
		竹田 大地	
	2年生	飯嶋 美帆	
		栗田 有里子	
		以上 100名	



みなさんは最後まで気を抜かず、に、キャリアセンターと連携をとって積極的に活動してください。

### 学生時代を有意義に 過ごす自己実現を

現代の企業が求めているのは学力や専門知識だけでなく、移り変わりが激しい社会の中で環境の変化に対応ができ、自分で判断して行動できる自律型の人間です。この自律とは自己管理ができ、自らが問題を発見して解決策を導いていけることです。そして、幅広い年代の人とのコミュニケーション能力や、説得力のある論理的な考え方ができる人間が求められています。

しかし、それは就職活動の時期になって突然できるものではありません。大多数の学生は、大学時代が社会へ果立つ最終段階になります。将来の自分を見つえながら学生生活での目標を持ち、達成するための努力を惜しまない有意義な学生生活を送ることがキャリアアップ形成につながり、厳しい環境の中でも自己実現を達成させる大きなステップとなるでしょう。

## 2012年度主な就職内定企業状況 (9月30日現在)

- 【建設業】 積水ハウス(株)、㈱トーエネック、セキスイハイム中部(株)、㈱サンヨーハウジング名古屋、アサヒグループホールディング(株)
- 【製造業】 名古屋エアクラフト(株)、㈱いびせんべいの里、㈱水基、日本ガイシ(株)、㈱F&Cホールディングス、クリナップ(株)、㈱AIH、CKD(株)、三洋機工業(株)、アイホン(株)、㈱東海理化電機製作所、ヤマハ発動機販売(株)、東海光学(株)
- 【卸売業】 万兵衛、中部ペンタコーラ販売(株)、中北薬品(株)、P&Gマックスファクター合同会社、名鉄薬品(株)、スズラン(株)、㈱大田原、名古屋スリーボンド(株)、㈱光文堂、トヨタ部品愛知共販(株)、中西電機工業(株)、ホシザキ東海(株)、㈱横河商機、パナソニック・メディアコムネットワークス(株)、三浦電気(株)、名鉄産業(株)

- 【小売業】 ㈱カネスイ、㈱ドミー、㈱フィールコーポレーション、㈱パロー、ユニー(株)、㈱ヨシヅヤ(津津屋)、㈱九九プラス、As-meエステール(株)名古屋オフィス、プリモジャパン(株)、ユニクロ、㈱ジャパンパレージョーホールディングス、愛知スズキ販売(株)、愛知トヨタ自動車(株)、愛知日産自動車(株)、東海マツダ販売(株)、㈱ダイハツ三重、ネットトヨタ中部、トヨタカラー愛知(株)、トヨタカラー中京(株)、トヨタカラー名古屋(株)、ネットトヨタ東海(株)、㈱レッドパロン、㈱カーマ、㈱三洋堂書店、上新電機(株)、㈱スギ薬局、ゲンキー(株)、㈱サンサタバサジャパンリミテッド
- 【金融業】 愛知信用金庫、大垣信用金庫、岡崎信用金庫、瀬戸信用金庫、東濃信用金庫、豊橋信用金庫、西尾信用金庫、半田信用金庫、碧海信用金庫、イオンクレジットサービス(株)、高岡信用金庫、ひまわり農業協同組合、ぎふ農業協同組合、桑名市農業協同組合、陶都信用農業協同組合、飛騨農業協同組合、西美濃農業協同組合、全国共済農業協同組合連合会岐阜県本部、木村証券(株)、東海東京証券(株)、豊証券(株)、日本生命保険(株)
- 【不動産業】 積和不動産中部(株)、住友不動産販売(株)、㈱ミニミニ、みずほ不動産販売(株)、㈱レオサスコーポレーション

- 【航空業】 全日本空輸(株)、JALエクスプレス、アジアナスタッフサービス(株)、㈱フジドリームエアラインズ、北海道国際航空(株)、㈱Kスカイ
- 【運輸・通信業】 半田港運(株)、愛知陸運(株)、トナミ運輸(株)、トランコム(株)、福山通運(株)、アートコーポレーション(株)、日本郵便(株)、トランスシロジスティクス中部(株)、伊藤忠ロジスティクス(株)、日本トランスシロジスティクス(株)
- 【放送・広告・情報】 ㈱USEN、㈱産通、名古屋支社、豊橋ケーブルネットワーク(株)、㈱システムリサーチ、㈱CSI
- 【サービス業】 ㈱大木家(グループ)、近畿日本ツーリスト(株)、㈱ツーリストアイチ、㈱名古屋東急ホテル、㈱日本旅行、遠鉄観光開発(株)、㈱星和、㈱JTB東海、南医療生活協同組合、(社)財団新和会、八千代病院、(医)栗山会、飯田病院、愛知県厚生農業協同組合連合会豊田厚生病院、日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター、(医)鉄蕉会、亀田総合病院、伊那中央病院、新潟県国民健康保険団体連合会、キムラユニティ(株)、セコム(株)、㈱トヨタレンタリース名古屋、㈱レント、中部国際空港旅客サービス(株)、㈱ベネッセスタイルケア、パナソニックエイジフリサービス(株)
- 【公務員】 警察官、市町村職員

# スポーツにおける コーチの役割

商学部准教授  
竹之下 秀樹  
たけのした ひでき



【プロフィール】  
バスケットボールコーチ留学(アメリカ)  
元全日本バスケットボール女子学生強化委員  
元全日本バスケットボールBチーム強化委員  
元愛知県高体連バスケットボール競技強化委員  
JBA公認A級コーチ

私は講義で、コーチング学とスポーツ指導論を主に教えています。コーチングという言葉に用いられる「coach」は、「四輪馬車」が語源だと言われ、やがて家庭教師(tutor)や大学教員にも用いられるようになりました。これは「目的を持った人を運ぶ(導く)」という共通の役割があります。そしてスポーツに

おけるコーチの役割とは、プレーヤーの目的を尊重し、その目的達成のために最大限の尽力を行うこと。つまり「プレーヤーを人間として教育すること」と「明確な目的・目標を持ち、プレーヤーの技術を育てること」です。

2009年、私は名古屋学院大学男子バスケットボール部のコーチに就任し、2010年度からは女子も指導しています。

監督として常に頭のなかにあることは、〇〇大会優勝などの具体的な目標を達成することはもちろんですが、バスケットボールを通して、プレーヤーがどのように人間的に成長できるかということです。よく「心のこもった挨拶ができる選手は強くなる」と言われますが、やらされているのではなく、自律・自立したプレーヤーになって欲しいのです。なぜなら、人間の成長がない限り選手としての成長もありえないし、現代社会におい

て「人間性を磨く」ということが重要視されているからです。

2012年夏、2010年度より指導した女子バスケットボール部が下部リーグで優勝し、1部リーグへと昇格することとなりました。私にとっても喜ばしいことですし、何よりプレーヤーが「失敗を恐れない精神」で絶えず「冒険心とチャレンジ精神」を持って、試合に臨んでいる姿を見るのが嬉しいです。男子は僅か1点差で1部リーグに昇格できませんでしたが、何も勝つことだけが目的ではないでしょうか。そこまでの絶え間ない努力はいつか報われます。



男子バスケットボール部(黒ユニフォーム)

学生時代は返ってきません。「今やることを一生懸命やる!それによっていかに自らを成長させられるか」ということは大学生にとっても重要なことです。名古屋学院大学の全ての学生がそれぞれ一生懸命になれることを見つけ、今よりもっと活気のある元気な大学になっていけることを願っています。



女子バスケットボール部

## 私の

学生たちの夢を応援する  
教員が熱く語ります。

## 講義日誌

27

# 「機能障害診断学・演習」

理学療法学科で取得する124単位の  
内訳は、国家試験受験資格取得のため、厚生労働省の指定規則にある専門教科では  
ほ2/3を占めています。今回はその中  
から「機能障害診断学・演習」という講義  
についてお話をします。

リハビリテーション医学は評価に始まり  
評価に終わると言われています。「評価」  
という言葉からどのような行為をイメージ  
するでしょうか。私どもの評価という  
ニュアンスには講義タイトルにもあるよ  
うに「診断」という意味もあります。もち  
ろ「診断」は法的には医師のみに認めら  
れた行為です。しかし、われわれ理学療法  
士もそのような知識、技術の修得は必要  
です。評価の中で、膝蓋腱反射検査とい  
うものがあります。これは、診察ベッドの端

## 一つの検査の理解には多くの関連知識の土台が必要

に腰掛けて膝のお皿の下の固い筋(腱を  
ハンマー(打鍵器)で叩く検査です。腱を  
ハンマーで叩くと健康な方は反射的に膝  
が伸びる反応を示します。これが障害さ  
れる馴染み深い病気に「脚気」がありま  
す。白米ばかりを食べていて、ビタミン  
B1の欠乏で末梢神経の障害をきたし、  
腱を叩いても膝が伸びる反応を示さな  
くなります。

他には、腰の椎間板ヘルニアなどで、第  
4番目の腰椎が障害されても起こりま  
す。また、頸の脊髄の障害では、反応が強  
出たりします。あるいは、脳卒中のような  
脳の障害では全く反応が出なくなったり、  
少し腱を叩いただけで極端な反応を示す  
場合もあります。これは脳の神経、頸の神  
経、腰の神経の障害によりその反射回路に

問題が生じるからです。この検査の意味を  
理解するためには、まず解剖学を理解して  
いないとその反応に関わる組織が分か  
りません。また、神経生理学的な知識も備  
えなければなりませんし、もちろん反射を引  
き出すテクニックも必要です。

以上のように、たった一つの検査を理  
解するためにも多くの関連知識を土台と  
しなければなりません。そのため、本学  
科では1年時にやったからそれで終了では  
なく、同様のことを何度何度も学習して  
1年の基礎教科、2年の応用教科、3年の  
専門教科に繋がる講義体系を必要として  
います。このように学内で何度となくや  
っても実際の臨床現場に出ると、習った  
ようには行きません。しかし、そのような  
学生も卒業して1年、2年と経験してい  
くにつれ、それなりに臨床応用力を身に  
付けるようになります。ひよっとすると、病院を  
訪れた際に当校卒業生が対応することが  
あるかもしれません。その際には成果の  
ほどを、身を以て味わってください。



リハビリテーション学部 教授  
あおき かずじ  
青木一治

My lecture diary





瀬戸キャンパスチャペル南大

## 名古屋学院大学50年の歩み 「進む大学基盤の整備」

企画広報部長兼広報室長 奈良章

瀬戸の新学舎における大学の本格的な出発とほぼ時を同じくして海外の大学との国際交流の展開がありました。米国アンカレッジにあるアラスカ・メソジスト大学(A.M.U.)との交流がその出発点です。一九六六年にA.M.U.のマックギニス学長から本学に交流提携の申し出があり、学内に北太平洋計画委員会を設置して教職員の相互訪問、学生交換など両大学間の交換プログラムを推進しました。学生有志によるアラスカ研究会も発足し、活動が活発に行われました。当時は大学の国際化が現在ほど進んでおらず全国的にみて先駆的な取り組みでした。その後アラスカ大学フェアバンクス校とも交流を開始。国際便数も多くなり、私が短期留学を引率した際は成田国際空港が開港間もなく、厳しい検問を受けながらの海外出発でした。同委員会はその後国際交換計画委員会、国際交流センターと名称を変えて現在の国際センターに繋がっています。大学はキリスト教主義大学の伝統から

開学以来外国語教育に重点を置いており、六合館2階のL・L教室を中心として充実してきました。一九八〇年には外国語教育研究センターが発足し、一段と外国語教育に関する研究が推進されました。この年には情報処理センターも図書館一階に開設され、文部省の助成を得て、FACOM M150F電子計算機が導入されました。このコンピュータは教育研究及び事務に利用され、以降IT教育は今日に至るまで本学の特色となっています。

また一九八三年、創立二十周年を記念してキリスト教主義大学のシンボルとしての瀬戸キャンパスチャペルが完成しました。二・四mの鐘楼にはEipizomen(希望)の銘の入ったオランダ製ベルが据えられ、礼拝堂には著名なオルガン製作者辻宏氏による北ドイツ・バロック様式のパイプオルガンが設置されました。キャンパスに響く鐘の音とパイプオルガンの奏でる賛美歌をキリスト教センターのホームページでは是非お聴きください。



六合館 L・L教室

## Event Information

**「ファミリーコンサート」**  
音楽で奏でるクリスマス  
演奏者：富田 智容子氏  
(東京福祉大学非常勤講師)  
ノーチエ・カルテット  
名古屋学院大学吹奏楽部  
日時：12月8日(土)  
13時30分～15時30分  
場所：名古屋キャンパス  
クラインホール

**公開講演会**  
「グローバル・リスクの  
諸相と日本経済」  
講師：浜矩子氏  
(同志社大学大学院  
ビジネス研究科長)  
日時：3月8日(金)  
15時～16時30分  
場所：名古屋キャンパス  
クラインホール

**第11部**  
「防災・減災に関する講演会」  
「二講演」  
「東日本震災ボランティアの現状  
RSYの活動を中心として」  
講師：浦野愛氏  
(NPO法人レスキュー  
スタッフヤード常務理事)  
「東日本震災ボランティアで大学  
学生はどのように活躍したのか  
名古屋学院大学の事例を中心  
として」  
講師：福和伸夫氏  
(名古屋大学  
減災連携研究センター長)

**第57回**  
NGUチャペルコンサート  
クリスマスコンサート  
演奏者：石田正氏オーボエ他  
日時：12月25日(火)  
18時～  
場所：瀬戸キャンパスチャペル  
内容：オーボエと弦楽器による  
クリスマス曲など

イベント日時・内容は予定であり  
変更される場合があります。  
詳細は決まり次第HPにアップ  
しますので、皆さま是非ご確認ください。

昨年度のチャペルコンサートの様子

**「ファミリーコンサート」**  
音楽で奏でるクリスマス  
演奏者：富田 智容子氏  
(東京福祉大学非常勤講師)  
ノーチエ・カルテット  
名古屋学院大学吹奏楽部  
日時：12月18日(火)  
17時～18時  
場所：名古屋キャンパスチャペル  
内容：奨励・学生トーンチャイム  
サークル演奏等

昨年度の大学クリスマス礼拝の様子

## 2012年度

### 父母会総会開催

2012年度父母会総会が6月16日(土)、名古屋キャンパス白鳥学舎において、ご父母115名のご出席により開催されました。第1号議案「2011年度事業報告および決算に関すること」、第2号議案「2012年度役員改選に関すること」、第3号議案「2012年度事業計画および予算に関すること」を審議し、すべての議案が承認されました。総会終了後は、鈴木真雄スポーツ健康学部教授による「現代の大学事情—学生と教職員とのコミュニケーションについて—」と題して講演会が行われました。その後、場所を食堂に移し、食事会、学部別懇談会が開催されました。なお、2011年度決算、2012年度予算については、下記をご覧ください。

### 2012年度名古屋学院大学父母会予算書(2012年4月1日から2013年3月31日まで)

収入の部			
科目	予算額	前年度予算額	差異
会費	20,376,000	20,900,000	△524,000
特別会費	7,185,000	6,010,000	1,175,000
受取利息	5,000	10,000	△5,000
会館所設備充実資金繰入収入	0	6,355,000	△6,355,000
前年度繰越金	13,733,304	11,001,621	2,731,683
収入の部合計	41,299,304	44,276,621	△2,977,317

支出の部			
科目	予算額	前年度予算額	差異
学生教育活動費	17,450,000	17,450,000	0
学生修学等補助	6,200,000	6,200,000	0
学生行事補助	6,600,000	6,600,000	0
課外活動補助	4,650,000	4,650,000	0
運営費	3,750,000	3,750,000	0
会議費	500,000	700,000	△200,000
事務用品費	100,000	100,000	0
備品費	250,000	250,000	0
印刷費	600,000	400,000	200,000
郵便費	1,600,000	1,600,000	0
庶務費	400,000	400,000	0
雑費	300,000	300,000	0
卒業記念事業積立金	7,185,000	12,365,000	△5,180,000
卒業記念事業	500,000	500,000	0
予備費	2,000,000	2,000,000	0
前期末未払金支払支出	3,570	3,885	△315
次年度繰越金	10,410,734	8,207,736	2,202,998
支出の部合計	41,299,304	44,276,621	△2,977,317

※1 学生修学等補助		※3 課外活動補助	
学業奨励金(20,000×100名)	2,000,000	クラブ備品援助	2,000,000
父母完成継続補助	1,000,000	教職員指導補助	1,500,000
父母懇談会地方会場補助	500,000	クラブ遠征補助	1,000,000
資格取得奨励金等	2,700,000	テーピング講習会補助	150,000
合計	6,200,000	合計	4,650,000

※2 学生行事補助		※4 昨年度卒業記念事業は会館所設備充実資金(2010,2011年度分)	
体育会フレッシュマンキャンプ	150,000	クラブ備品援助	2,000,000
体育会/文化会リーダーズ研修会	1,450,000	教職員指導補助	1,500,000
大学祭補助	2,500,000	クラブ遠征補助	1,000,000
卒業パーティー補助	2,500,000	テーピング講習会補助	150,000
合計	6,600,000	合計	4,650,000

### 2011年度名古屋学院大学父母会決算書(2011年4月1日から2012年3月31日まで)

収入の部			
科目	予算額	決算額	差異
会費	20,900,000	20,700,000	200,000
特別会費	6,010,000	5,885,000	125,000
受取利息	10,000	4,190	5,810
雑収入	0	20,000	△20,000
会館所設備充実資金繰入収入	6,355,000	6,335,000	20,000
前年度繰越金	11,001,621	11,001,621	0
収入の部合計	44,276,621	43,945,811	330,810

支出の部			
科目	予算額	決算額	差異
学生教育活動費	17,450,000	14,742,702	2,707,298
学生修学等補助	6,200,000	4,399,500	1,800,500
学生行事補助	6,600,000	6,401,615	198,385
課外活動補助	4,650,000	3,941,587	708,413
運営費	3,750,000	2,706,981	1,043,019
会議費	700,000	368,687	331,313
事務用品費	100,000	0	100,000
備品費	250,000	0	250,000
印刷費	400,000	618,576	△218,576
郵便費	1,600,000	1,500,248	99,752
庶務費	400,000	197,000	203,000
雑費	300,000	224,700	77,300
会館所設備充実資金	12,365,000	12,000,000	365,000
卒業記念事業	6,355,000	6,335,000	20,000
卒業記念事業	6,010,000	5,665,000	345,000
卒業記念事業	500,000	422,409	77,591
予備費	2,000,000	340,100	1,659,900
前期末未払金支払支出	3,885	3,885	0
次年度繰越金	0	△3,570	3,570
次年度繰越金	8,207,736	13,733,304	△5,525,568
支出の部合計	44,276,621	43,945,811	330,810

※1 学生修学等補助		※3 課外活動補助	
学業奨励金(20,000×100名)	2,000,000	クラブ備品援助	1,880,304
父母完成継続補助	1,000,000	教職員指導補助	1,263,863
資格取得奨励金等	1,399,500	クラブ遠征補助	587,420
合計	4,399,500	テーピング講習会補助	210,000
		合計	3,941,587

※2 学生行事補助		※4 昨年度卒業記念事業は会館所設備充実資金(2010,2011年度分)	
体育会フレッシュマンキャンプ	20,775	クラブ備品援助	2,000,000
体育会/文化会リーダーズ研修会	1,391,940	教職員指導補助	1,500,000
大学祭補助	2,500,000	クラブ遠征補助	1,000,000
卒業パーティー補助	2,488,900	テーピング講習会補助	150,000
合計	6,401,615	合計	4,650,000

### ●貸借対照表(2012年3月31日)

資産の部			
科目	2011年度末	2010年度末	差異
会館所設備充実資金	0	6,335,000	△6,335,000
定期預金	7,000,000	7,000,000	0
普通預金	6,733,304	4,001,621	2,731,683
資産の部合計	13,733,304	17,336,621	△3,603,317

負債の部			
科目	2011年度末	2010年度末	差異
期末未払金	3,570	3,885	△315
負債の部計	3,570	3,885	△315

正味財産の部			
科目	2011年度末	2010年度末	差異
会館所設備充実資金	0	6,335,000	△6,335,000
預貯金	13,729,734	10,997,736	2,731,998
正味財産の部計	13,729,734	17,332,736	△3,603,002
負債の部・正味財産の部合計	13,733,304	17,336,621	△3,603,317

## 2011年度

### 同窓会決算書

収入の部			
科目	予算額	決算額	差異
前期繰越金	11,874,638	11,874,638	0
会費収入	24,000,000	23,812,000	188,000
受取利息	3,000	3,902	△902
合計	35,877,638	35,690,540	187,098

支出の部			
科目	予算額	決算額	差異
人件費	1,500,000	1,220,300	279,700
通勤手当	180,000	173,880	6,120
交通旅費	520,000	466,641	53,359
通信費	200,000	109,909	90,091
事務用品費	200,000	134,605	65,395
什器備品費	200,000	163,884	36,116
庶務費	200,000	33,400	166,600
交際接待費	100,000	100,000	0
会議費	800,000	790,349	9,651
卒業記念品費	2,800,000	2,753,205	46,795
学生生活補助費	3,500,000	2,850,000	650,000
広報活動費	5,800,000	5,709,428	90,572
情報活動費	500,000	198,303	301,697
事業費	3,600,000	3,610,955	△10,955
支部活動費	500,000	464,883	35,117
大学協力費	200,000	10,605	189,395
業種別事業費	100,000	100,000	0
雑費	100,000	65,030	34,970
社会貢献活動費	2,000,000	2,000,000	0
一般積立金	2,000,000	2,000,000	0
予備費	500,000	0	500,000
支出計	25,500,000	22,955,377	2,544,623
次期繰越金	10,377,638	12,735,163	△2,357,525
合計	35,877,638	35,690,540	187,098

負債の部			
科目	2011年度	2010年度	差異
負債の部計	0	0	0

正味財産の部			
科目	2011年度	2010年度	差異
一般積立	28,000,000	26,000,000	2,000,000
預貯金	12,735,163	11,874,638	860,525
正味財産の部計	40,735,163	37,874,638	2,860,525

## 2011(平成23)年度 決算総括表

学校法人名古屋学院大学の2011年度決算および2011年度事業報告は、2012年5月23日に理事会で承認されましたので概要をお知らせいたします。  
なお、2011年度計算書類および2011年度事業報告は、本学ホームページに掲載されておりますのでご参照ください。

学校法人会計は、経営の状況を見る「消費収支計算書」、資金繰りの状況を見る「資金収支計算書」および財政の状況を見る「貸借対照表」により表示されています。この3つの計算書は相互に密接な関係があり、経営状態の良し悪しは、消費収支が均衡状態であるか否かが一つの判断基準になります。また、経営状態の結果は財政の状態を表す貸借対照表上の財務比率や正味財産に影響を与えることとなります。

2011年度は、名古屋キャンパス開設の知名度アップのための特別広報をはじめ、学生確保、離籍者防止、就職率アップに取り組んできました。設備面では大学の基幹システムであるキャンパス・コミュニケーション・サービス(CCS20)の再開発を継続し、施設面では六合館の耐震化、合宿所友愛の建替、健康センターの建設など瀬戸キャンパスの整備を行いました。また、財団法人大学基準協会による認証評価の年でもあり、大学基準に適合しているとの認定を受けております。学生数は新入生1,341名(学部1,277名、大学院64名)を迎え、期首学生総数は5,400名(学部5,225名、大学院175名)となりました。

### ● 資金収支計算書

資金収支計算書は、当該会計年度の諸活動に対応するすべての収入、支出の内容、及び支分金の動きを明らかにしています。

資金収支の決算規模は108億9,781万円となり予算比では3,522万円の増加となりました。その主な要因は、収入の部で学生生徒等納付金収入2,239万円増、補助金収入7,039万円減、

● 資金収支計算書 (単位:千円,単位未満四捨五入)		(単位:千円,単位未満四捨五入)	
収入の部		支出の部	
科目	'11年度決算	科目	'11年度決算
学生納付金収入	5,728,045	人件費支出	3,259,195
手数料収入	123,273	教育研究経費支出	1,576,352
寄付金収入	18,275	管理経費支出	440,139
補助金収入	413,776	借入金等利息支出	15,997
資産運用収入	108,428	借入金等返済支出	146,000
資産売却収入	525	施設関係支出	431,179
事業収入	23,736	設備関係支出	84,886
雑収入	214,079	資産運用支出	933,005
借入金等収入	0	その他の支出	438,742
前受金収入	1,011,853	予備費支出	0
その他の収入	156,762	資金支出調整勘定	△ 506,794
資金収入調整勘定	△ 1,249,088	次年度繰越支払資金	4,079,105
前年度繰越支払資金	4,348,142		
<b>収入の部合計</b>	<b>10,897,805</b>	<b>支出の部合計</b>	<b>10,897,805</b>
● 消費収支計算書 (単位:千円,単位未満四捨五入)		(単位:千円,単位未満四捨五入)	
消費収入の部		消費支出の部	
科目	'11年度決算	科目	'11年度決算
学生納付金	5,728,045	人件費	3,534,789
手数料	123,273	(内退職給与引当額)	(584,458)
寄付金	34,889	教育研究経費	2,190,427
補助金	413,776	(内減価償却額)	(614,034)
資産運用収入	108,428	管理経費	467,879
資産売却差額	525	(内減価償却額)	(27,740)
事業収入	23,736	借入金等利息	15,997
雑収入	215,560	資産処分差額	106,307
		予備費	0
<b>消費収入の部合計</b>	<b>6,648,232</b>	<b>消費支出の部合計</b>	<b>6,315,399</b>
帰属収入合計	6,648,232	当年度消費収支差額	△ 273,631
基本金組入額合計	△ 606,464	前年度繰越消費支出超過額	△ 3,316,631
<b>消費収入の部合計</b>	<b>6,041,768</b>	<b>翌年度繰越消費支出超過額</b>	<b>△ 3,590,262</b>
		帰属収支差額	332,833

### 2011年度決算財務比率

#### ● 消費収支計算書関係 財務比率推移

No.	比率名	算式	06年度	07年度	08年度	09年度	10年度	11年度	高低評価	私大平均	財務比率の意味
1	学生納付金比率	学生納付金 帰属収入	83.5	83.3	83.8	81.4	86.2	86.2	～	73.4	学生納付金は帰属収入のなかで最大の比重を占めるものであり、各学校法人の自力財源の確保という意味では、高水準で安定的に推移するのが好ましい。
2	基本金組入率	基本金組入額 帰属収入	33.8	8.1	9.9	21.7	7.1	9.1	△	13.4	大学の諸活動に不可欠な資産充実のためには、基本金組入額が大きく、またこの比率が高いことが望ましい。自己資金充実のためには、この比率が高いほど好ましい。
3	人件費比率	人件費 帰属収入	53.0	47.1	47.5	45.8	48.3	53.2	▼	52.9	人件費は消費支出のうち最大の部分を占めており、この比重が高いと消費支出全体を膨張させ、支出超過を招く場合もある。低いほど好ましい。
4	教育研究経費比率	教育研究経費 帰属収入	31.0	32.8	30.1	29.0	31.2	32.9	△	30.9	教育研究経費の帰属収入に対する割合である。教育研究活動の維持・発展のためには、消費収支を圧迫しない限り、この比率は高いほど好ましい。
5	管理経費比率	管理経費 帰属収入	7.9	6.2	5.6	6.3	5.6	7	▼	8.8	管理経費は教育研究活動に支出された以外の経費である。学校法人の運営のため、ある程度の比率は必要だが、低いほど好ましい。

#### ● 貸借対照表関係 財務比率推移

No.	比率名	算式	06年度	07年度	08年度	09年度	10年度	11年度	高低評価	私大平均	財務比率の意味
1	固定資産構成比率	固定資産 総資産	83.1	84.4	86.6	83.7	82.7	83.7	▼	87.0	有形固定資産とその他の固定資産を合計した固定資産の総資産に占める構成割合である。この比率は流動資産構成比率とともに、資産構成のバランスを全体的に見るための指標となる。資産構成の割合は、各学校法人毎に多様であるため、固定資産の内訳科目毎に分析が必要がある。低い値が良い。
2	固定負債構成比率	固定負債 総資産	10.1	9.3	8.8	8.0	8.3	8.6	▼	7.4	負債構成のバランス及びそれぞれの比重を評価する指標。固定負債の内容は、長期借入金、学校債、退職給与引当金等であり、長期に亘って償還又は支払いを要する債務である。高い値は好ましくない。
3	自己資金構成比率	自己資金 総資産	82.6	84.3	84.1	84.7	85.4	84.9	△	87.2	基本金と消費収支差額を合計した自己資金の総資産に占める構成割合である。この比率は、高いほど財政的に安定しており、50%を割ると他人資金が自己資金を上回っていることを示している。高い値が良い。
4	固定比率	固定資産 自己資金	100.6	100.2	103.0	98.7	96.9	98.6	▼	99.8	固定資産がどの程度自己資金で賄われているかを判定する指標。100%未満であれば、固定資産は自己資金で賄われており望ましいが、100%以上であれば他人資金にも依存していることを示す。低い値が良い。
5	負債比率	総負債 自己資金	21.1	18.6	19.0	18.0	17.2	17.8	▼	14.7	他人資金である負債総額が自己資金を上回っていないかどうかを見る指標で、100%以下で、低い値ほど望ましい。
6	流動比率	流動資産 流動負債	230.9	241.7	186.2	226.0	271	249.4	△	236.6	短期的に支払を迫られる流動負債に対し、現金預金又は短期的に現金化するこのできる資産の割合がどの程度かという資産流動性、即ち支払能力を判定する指標。150%～200%以上が望ましい。
7	総負債比率	総負債 総資産	17.4	15.7	15.9	15.3	14.6	15.1	▼	12.8	総資産に対する他人資産の比重を評価する関係比率である。この比率は低いほど良く、50%を超える負債総額が自己資金を上回ることになり、さらに100%を超える負債総額が資金総額を上回る状態、いわゆる負債超過となる。

(注)1.私大平均は、日本私立学校振興・共済事業団「平成23年度版今日の私学財政」の大学法人(医歯系法人を除く)の平均値 2.高低評価も同資料による △高い値が良い ▼低い値が良い  
3.総資産=負債+基本金+消費収支差額 4.自己資金=基本金+消費収支差額

## 教育研究振興資金募金の お礼とお願い

教育研究振興資金募金にご賛同いただき、ご寄付いただきました皆様方に心から感謝申し上げます。  
2012年度前期の募金につきまして、寄付者ご芳名(敬称は略させていただきます)をまとめさせていただきました。  
名古屋学院大学では、継続して教育・研究の充実、発展に必要な経費及び施設拡充のため「教育研究振興資金」へのご協力を広くお願いしております。これからもご協力をよろしくお願い申し上げます。

### 教育研究振興資金募金 (2012年4月1日～2012年9月30日受付分) (65件) 1,520,000円

#### 学生父母関係 (63件) 740,000円

50,000円	野々垣 裕司	30,000円	匿名希望1件
20,000円	政本 由美 西川 進 伊藤 均 磯野 純	匿名希望1件	
10,000円	榎原 浩明 市川 信広 伊藤 隆司 原 陽子 南塚 伸一 加藤 達夫 中山 治		
	永坂 謙治 南川 佳代子 熊木 達也 菅原 毅 中野 基樹 中川 美香 次廣 幸司		
	櫻井 雅之 小出 稔実 塚原 光雄 山田 徹 福留 伯至 出仙 和子 酒井 秀明		
	坂本 準一 山田 真 田中 教之 田村 徳美 匿名希望31件		

#### 卒業生 (1件) 30,000円 企業・法人 (1件) 750,000円

30,000円	中島 経年	750,000円	株式会社 文教
---------	-------	----------	---------

### 教育研究振興資金募金について

**寄付金の使途** 教育研究振興資金に充当させていただきます。

**寄付金要項** 1. 寄付金種類 1口1万円(1口以上)

2. 振込方法

郵便局からお振込みください。手数料は必要ありません。お申し出いただければ、振込用紙をお送りします。

3. 寄付者ご芳名等の公示

寄付者ご芳名、寄付金額につきましては大学広報誌「コスモラマ」に掲載させていただきます。

4. 寄付金に対する減免税措置について

個人が名古屋学院大学にご寄付した場合、税制上の優遇措置を受けることができます。寄付金額が2千円を超える場合に確定申告を行うと所得税の控除を受けることができます。

●税額控除は、所得税率に関係なく所得税額から直接控除されます。  
税額控除額=(年間の寄付金額-2,000円)×40%  
※年間の所得税額の25%相当額が限度額です。  
但し、新入生の場合には、入学年の4月から12月までの寄付は控除を受けることはできません。

**お問合せ先**

名古屋学院大学  
財務課募金係 TEL:(052)678-4084

**募金口座は下記の口座をご利用ください。**

ゆうちょ銀行  
●口座番号 00890-9-80542 ●口座名 学校法人名古屋学院大学

## 施設整備のご報告

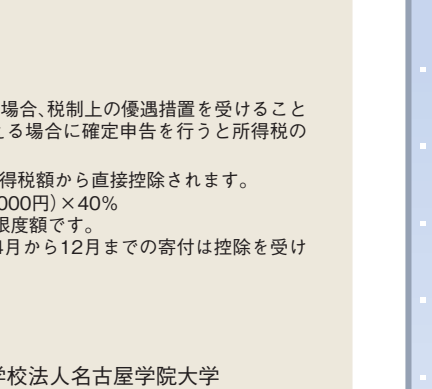
名古屋キャンパスの体育館アリーナに空調機を設置する工事を5月に行いました。年間を通して快適な環境で体育授業やクラブ活動が可能となりました。同施設は、本学学生を対象とした会社説明会の会場としても利用されており、機能アップしたアリーナが教育や学生生活の様々な場面で活用されることとなります。

瀬戸キャンパスの第1グラウンドクラブハウスを現在改築しています。2008年にグラウンドを人工芝に改修しましたが、クラブハウスは1973年に建築されたままで、老朽化が目立っており改築が望まれる状況でした。同グラウンドではラグビー部とアメリカンフットボール部が活動していますが、生まれ変わる新しい環境で、練習に励み、今後の活躍が大いに期待されます。2013年1月の竣工予定です。

また、本学では利用者の安全確保のために新耐震基準施行前に建築された建物の耐震化を計画的に行っており、8月～10月に瀬戸キャンパス図書館の耐震工事をを行いました。昨年の六合館耐震工事に続くもので、来年は体育館を予定しています。



▲瀬戸キャンパス第1グラウンドクラブハウス(イメージ)



▲耐震工事の完了した図書館







本学の情報はホームページでもご覧いただけます

<http://www.ngu.jp/>



"From here" —ここからはじめよう  
名古屋学院大学